

認定農業者だより Next Step

九重版 令和5年 8月
大分県西部振興局 生産流通部
T e l : 0973-23-2217
F a x : 0973-23-3473
E-mail : a11610@pref.oita.lg.jp
記事へのご意見等をお寄せください

西部振興局 生産流通部長 着任のご挨拶



20年ぶりに新知事となり、5月15日付の人事異動で豊肥振興局生産流通部より赴任いたしました^{かわなべたくろう}「川辺卓郎」と申します。

九重町の認定農業者の皆様方には、平素より農業振興にご尽力をいただき厚く御礼申し上げます。

この3年間、世の中の動きを一変させた新型コロナウイルス感染症の影響も、分類が2型から5型に変更され対面での会合等も増えてきましたが、世界の大きなうねりによる燃料や農業資材の高騰は継続しており、農業を取り巻く厳しい情勢は継続しております。

また、人口減少も喫緊の大きな課題であり、対策の一つとして「仕事を作り、人を呼び込む」ことが求められています。そこで、これまで以上に「一次産業の維持・拡大」は地域を守るためにもとても重要な取組です。

県といたしましても関係機関と連携し、地域資源を生かしながら人づくりを進めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

熱中症にご注意！

熱中症による死亡者は年によって増減はありますが、1,000人を超えている年もあります。農作業中の熱中症による死亡者は直近10年間で259人と、農作業死亡事故全体の約1割を占めています。これから夏場にかけて熱中症発生のリスクが高くなりますので注意をしましょう。

●農作業中の熱中症対策・気をつけること

☑高温時の作業は避けましょう

一般的に70歳以上の方は、のどの渇きや気温の上昇を感じづらくなります。日中の気温の高い時間帯は外して作業しましょう。

☑単独作業は避けましょう

なるべく2人以上で作業し、時間を決めて声をかけあったり、異常がないか確認しあうようにしましょう。

☑20分おきに休憩&水分補給をしましょう

涼しい日陰などで作業着を脱ぎ、体温を下げましょう。のどが渇いていなくても、20分おきに毎回コップ1~2杯異常を目安に水分補給をしましょう。



(営農推進班 後藤)

トビイロウンカやいもち病に注意しましょう！（水稻）

【トビイロウンカについて】

トビイロウンカの飛来が鹿児島県、熊本県、佐賀県で確認されています。トビイロウンカは梅雨前線とともに飛来してくるため、大分県にも飛来している可能性が極めて高いことが考えられます。今年度の夏（8月～9月）の気温は全国的に平年より高く、暑い夏になることが予測されており、8～9月の気温が高く、雨が少ない年はトビイロウンカの発生が多いことが予想されているため注意が必要です。

つきましては、トビイロウンカの発生状況に注意し基幹防除を徹底してください！

1 「トビイロウンカ」の侵入経路

トビイロウンカは、6月～7月の梅雨時期に気流に乗って中国から飛来します。

飛来後、3世代かけて増殖し続け、栽培後半に「坪枯れ」被害を引き起こします。日本では越冬しません。

2 「トビイロウンカ」の防除方法

トビイロウンカは、飛来時期や気象条件により増殖の年次変動が大きく、適期防除が難しい害虫です。トビイロウンカの増殖を抑えるためには、苗箱施薬が最も有効な防除方法となります。

ただし、苗箱施薬を使用したほ場でも以下の対策を実施しましょう！

- ・基幹防除（無人ヘリなど）は必ず実施する。
- ・基幹防除後もウンカの発生状況を確認し、発生量が多いようであれば追加で防除する。

要防除水準：～8月上旬：2頭/10株

8月中旬～：10頭/10株

*短翅型雌成虫（右図参照）が確認された場合は必ず防除しましょう！

*防除適期については関係機関にお問い合わせ下さい。

【いもち病について】

現在、大分県を含む九州各県でいもち病の注意報はでていませんが、玖珠九重地域の一部でいもち病多発圃場が見られたので注意が必要です。

いもち病は低温・多湿条件が続くと発病が多くなり、大分県では7月～8月中旬までが発生好適条件になりやすいという過去の試験結果があります。玖珠九重地域ではいもち病の発病に好適な条件となった日が確認されており（7月5日）、7月中旬頃から葉いもちが発病している可能性があります。常発田や軟弱徒長気味に生育している田では、発病状況を確認し早期の防除に努めましょう！

○大分県農林水産研究指導センターHP（QRコードから読み込み可能）から大分県病虫害発生予察情報についてご覧いただけます。

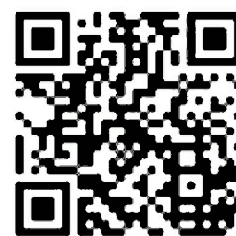
（集落営農・水田畑地化班 川村）



トビイロウンカ
（短翅型雌成虫）



トビイロウンカによる坪枯れ



《ご報告》九重町のナシ園で、ドローンを利用したテグス展張試験（カラス対策）を行いました。

収穫直前だけでなく、まだ生育途中の農作物も荒らしてしまう狡猾なカラスにはさぞお困りのことと思います。防鳥ネットで圃場を覆ってしまえばカラスは入って来ませんが、こちらはやや高コストになってしまいます。

1メートル間隔でテグスを張るだけでもカラスの来襲は軽減するのですが、ナシ園の場合そもそも傾斜地に植栽されていたり、園内には棚線や柱があり、ナシの枝も伸びていてテグスを張る作業に大変な困難を伴います。

そこで、ナシ園において、ドローンを利用し空中からテグスを張る試験を実施しました。ナシ園では県下初めての試みです。

注意点

- 水産業や水田では既に実施実績があり、テグス展張用のドローンがありますが、操作は専門の業者が行いますのでそのための経費がかかります。
- オペレーターその他、テグスを園周辺に固定させる人員が必要です。
- 今回使用したテグスの規格は300メートルだったため、広い範囲に展張させる場合2～3往復で交換作業が必要です。
- ドローンの動きについて細かな点はトランシーバーで指示できますが、操作はオペレーターが目視できる範囲に限ります。



まだ実証試験の段階であり、その効果・コスト等については、まだ不明な点が多いです。

本試験の詳細については、西部振興局生産流通部までお問い合わせください

（園芸第二班 今井）

《紹介》空いた畑・ハウスで花を作りませんか？

「何も作付けしていない畑・ハウスがあり、何か栽培したい・・・」

「夏作後、秋作や冬作の品目を検討している」

など、考えている方はいませんか？

その選択肢の中に花きの栽培を加えてみませんか？比較的生産コストを抑えることができる花き品目についてご紹介します。野菜などの既存の栽培品目に組み込むことなども可能ですので、興味のある方は下記担当までご連絡ください！

➤ 品目① ヤマジノギク（露地）

- ・大分県のみで栽培されている、オリジナル品目です。
- ・10月、11月に出荷します。
- ・定植から出荷まで3ヶ月程度かかります。
- ・苗は購入できます。（注文は来年1月頃です）



栽培体系	7月	8月	9月	10月	11月
極早生	● → ×	—————	—————	■	
早生	● → ×	—————	—————	■	■
中生	● → ×	—————	—————	—————	■

●：定植 ×：摘心 ■：出荷

開花時期に寒暖差があるほど花の色が濃く色づきます。
 玖珠九重の気候に合った品目です。

➤ 品目② 切り花ハボタン（雨よけハウス）

- ・正月の花材用に12月に出荷します。
- ・タイマー等で定時かん水ができ、無加温の簡易なハウスでの栽培が可能です。
- ・稲の育苗箱を活用した少量培地栽培です。
- ・播種から出荷までは6ヶ月程度かかります。
- ・定植後の管理は、タイマー等の定時かん水が理想です。
- ・その他の管理はヨトウ類やコナガなどの定期的な病害虫防除とネット上げが中心です。
- ・染色して出荷することもできます。



栽培体系	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
80cm級	▲ → ●	—————	—————	—————	—————	—————	■

▲：播種 ●：定植 ■：出荷

少量培地栽培ではヒマワリやアスターなど
 多品目を組み合わせた作型の設定が可能です。

（園芸第二班 志賀）

ドローンによるイタリアンライグラスの

稲立毛間播種について

飼料が高騰している中で、「自給粗飼料生産に取り組みたい…だけど、種子を播種するための耕起や鎮圧などの作業に手を割くことができない…」という方がいらっしゃるのではないのでしょうか。

今回は、ドローンを活用した播種方法について紹介します。

1 ドローンによるイタリアンライグラスの稲立毛間播種とは？

右の写真のように、稲の収穫直前にドローンを使ってイタリアンライグラスの種子を播種する技術のことです。



2 ドローンによる立毛間播種のメリットと注意点

～メリット～

- ① イタリアンライグラスを播種するための耕起や鎮圧を行なわないことから、**作業の省力化**が期待できます。
- ② 水稻立毛中にイタリアンライグラスを播種するため、**十分な生育期間を確保でき**、刈取り回数の増加等で**単収向上が期待**できます。
- ③ 耕耘作業を行なわないため、**雑草種子の出芽が抑えられ**、**イタリアンライグラスの定着が良くなり**ます。

～注意点～

- ① イタリアンライグラスの表層の播種は定着が悪いため、**播種量を多め（1.5 倍くらい）**にする必要があります。
- ② 稲の収穫時、イタリアンライグラスの種子が水田内にある状態のため、収穫機械の急旋回や土壌が泥濘しやすい水田での作業は、**強い踏圧でイタリアンライグラスへのダメージが大きくなるため、機械の速度を落としたり、急回転を避けたりすることが必要**です。
- ③ 稲の収穫時期によりますが、9月播種となる可能性があり、**「いもち病」**の発生に注意が必要となります。いもち病抵抗性品種が販売されているため、活用してください。

3 生育状況及び収量について

令和4年に玖珠町の水田で実証試験を行ないました。発芽や生育については問題ありませんでした。水田の排水状況や品種によって収量は変動しますが、現行の播種方法と変わらない収量を得られました。

実証を行なった方からもほかの水田で播種したイタリアンライグラスと変わらない収量を得られたとの声がありました。

自給粗飼料の生産をしてみたい方は、播種方法の1つとして参考にされてみてください。

(畜産班 中島、鳥羽)



ドローンによるイタリアンライグラス稲立毛間播種実証結果

早晩性	ドローン播種				現行の播種方法
	中生	早生	早生	早生	早生
生草収量 (kg/10a)	1,595	1,315	2,630	3,345	2,785
乾物収量 (kg/10a)	440.0	367.0	484.0	641.0	532.0
実収量 (ロールサイズ、個数)	1mのロール 3~4個/10a	1m×115cmの ロール 3.2個/10a	90cmのロール 約7.5個/10a	1mのロール 約1.4個/10a	

・生草収量及び乾物収量は計算により推定。
・実収量については、圃取り。

ハウスの点検・補修等を確実に実施し、 豪雨や台風襲来に備えましょう

近年、自然災害により農林水産業に大きな被害が発生しており、農林水産被害額は、特に豪雨や台風等の風水害によるものが増加傾向にあります。豪雨や台風といった風水害は事前の対策が重要となりますので、気象情報の確認、ハウス周辺の清掃、ハウスの点検・補修等を実践し、豪雨や台風襲来に備えましょう！

情報収集

- 最新の気象情報、警報、注意報を常にチェックしましょう。



ハウス周辺の整備

- 周辺から飛来が予想されるものを片付けましょう。
- 燃料タンク・ガスボンベ等をしっかりと固定しましょう。
- 施設周辺の排水溝やハウスの谷樋、縦樋等のゴミを取り除きましょう。

停電対策

- タンクにかん水用水を貯水しましょう。
- 自動換気（天窓、側窓）・遮光カーテンの手動開閉の操作器具や足場を準備しましょう。
- （発電機を持っている場合）非常用発電機を養液栽培装置、環境制御装置に接続しましょう。

破損・倒壊対策（次の点に留意しましょう）

- 被覆材のたるみや破れはありませんか。
- 換気部（サイド部、谷部）、被覆材の隙間等の風の吹き込み口となる箇所はありませんか。
- ハウスバンド、被覆材の留め金具に緩みはありませんか。
- 基礎部、接続部分、谷樋・柱に腐食・サビはありませんか。
- 準備していた斜材を設置するなど応急的な補強はしましたか。
- （換気扇のあるハウス）換気扇をまわして排気し、ハウス内を減圧していますか。

肩の部分の補強

浮き上がり防止のアンカーや外部補強金具を用いる。

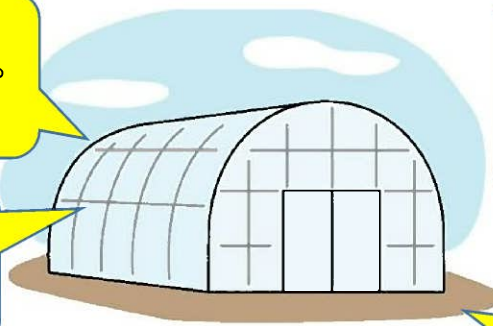
強風に耐えられないことが予想される場合には、あらかじめ被覆のビニールなどを除去し、パイプのみにしておけば施設の破損は免れる。

側面部分の固定

側面部分はビニールがめくれないように、パッカー等で固定する。

周辺部の整備

周りに強風で飛ばされるものがないか点検する。



農業保険への加入

- 想定外の自然災害に備え、ハウス本体は園芸施設共済、ハウス内の農作物は収入保険に加入しましょう。詳しくは農業共済組合等にお問合せください。

人命第一の観点から、暴風雨、異常出水時においては、状況が収まるまで施設等の見回りは行わないようにしましょう。また、暴風雨等が治まった後の見回りについても、増水した水路その他の危険な場所には近づかず、足下等、施設周辺の安全に十分に注意し、転落、滑落事故に遭わないよう慎重に行いましょう。

（営農推進班 後藤）